Cotton MACHAKO

2010年 夏 グループホームのお出かけ記

## ～ランチフルコース ＆ ボーリング大会の巻～

7月１０日土曜、青い空と入道雲、
まぶしいほどの季節がやってきました！
総勢約５０名参加での夏のおでかけ記のはじまりはじまり～!!!

ゆっくりとした朝を過ごされ、それぞれのホームを１０：３０、まずはランチフルコースのレストランにいざ！出発!!　各ホームへ“朝食は控えめに～”との助言も何のその、しっかり朝食を食されて来られた皆様・・・11時という少し早めのランチといえども、焼きたてパンの香りに一気に食欲に火がついてしまいました。ゆっくりとピアノの生演奏を聴きながら順に運ばれてくるスープ、前菜、メインディッシュ、デザート・・・を優雅におしゃべりしながらゆったりとした時間を過ごして頂くというこちらの趣向は、見事に打破！　最初に色とりどりの種類の焼きたてパンがテーブルに配られるやいなや、手が伸びる伸びる!!!　“メインディッシュが来るまでは、慌てず少しずつゆっくり食べましょう～!!!”というキーパーさんの制止の声かけは何処か空の彼方に消えていってしまいました・・・。

２時間かけてのランチタイム。『食事をゆっくりと楽しみながら食す』というチャレンジは、これからもまだまだ続きます！

さぁ～お腹いっぱいの後は、いざ！ボーリング場へ!!　ボーリングは好きな方が多く、チーム対抗ということもあり、皆様メラメラと闘志をむき出されておられました。ある人は今日という日にむけボーリング場へ通い、周到に準備を計画。他の人も何だかここのところ、個別のボーリングのガイドの申し込みが多かったり・・・と勝負に向けての意気込みをヒシヒシと感じます。日頃、腰痛を訴えられる方、歩くと足元のフラツキを訴えられる方も、隣での見守りをよそに心配になるくらいの勢いのある投球。皆様ボーリングをする時の集中力は本当にスゴイ!!!　『この集中力を他にいかせられないものか・・・』と日々想うのは私だけでしょうか・・・・？

というわけで、ホーム合同外出を重ねるごとに参加者も増え、総勢５０名という大所帯になってきました。個々人での行動が多い中、何はともあれ、皆で喜び合い、高めあい、助けあっていく姿に集団の力を感じ、次への活力となります。さぁ～、次はどこへ行こうかなぁ～

読者のみなさんの、ここ行って楽しかったよ！　車椅子でも全然オーケー!!　このお店滅茶美味しかったよ！などの情報もお寄せくださいね。また、行ってみたいけど・・・ちょっと不安！な所は、『見てきて！SHURI！』までリクエスト下さい。　編集部

《つむぎの庭＊ゴーヤ》

定例 東大阪若者サポートステーション 学習交流会 ＆ ゆう家族交流会
■とき：**9月12日（日）** 13:30～15:00 ■ところ：**東大阪若者サポートステーション**
（近鉄河内永和・小阪駅　JRおおさか東線河内永和駅下車）
■お問合せ：東大阪若者サポートステーション・阪口
ＴＥＬ ０６－６７８７－２００８・FAX ０６－６７８７－２０１８

保険 自動車・火災 ガン・医療・生命保険 のことは
東京海上日動・東京海上日動あんしん生命保険代理店
㈱リアンにお任せ下さい！
TEL. 0798-37-1320
FAX. 0798-37-0670
㈱リアンは㈲メル企画を通して社会福祉法人つむぎ福祉会の運動を応援しています！
お気軽に御相談下さい!!

### ◇◆ちいさな家から◆◇

今年の直木賞の受賞作品が発表されました。題名は『小さいおうち』。
小さいおうちはアイヌ語で「ポンチセ」です。作品の内容は、別に我がつむぎのポンチセぴりかとは全然関係はありませんが、何故だか「おおっ！」と嬉しくなります。ゆっくり本を読むような生活ではないのですが、読書の秋。買ってからまだ1ページも開いてないあの本を・・・・・。おっと、その前に、つむぎまつりだぁ～
今月の尾山さんのお花は、『ゴーヤ』。尾山さんに指南を受けて、かがやき農園でぐんぐん育ってます。花言葉？・・・『強健』ぴったりやね。

Filer つむぐ　2010年9月第25号 編集・発行 社会福祉法人 つむぎ福祉会　編集者 中谷路子　発行者 石井 守
〒546-0003 大阪市東住吉区今川4-10-3 TEL.06-6708-8341　FAX.06-6708-8340 http://www.tsumugigroup.net

9月号 2010年 No.25 Filer つむぐ

# 地域でつむごう!!
# 笑顔でワッショイ！

## ことしのまつりは、凄いらしい!!

## 9月5日（日）平野区民センター

### 二人の夢の第一歩のステージ、応援して下さい！

去年、職員がギターを弾いているのやバンド演奏を見て、自分もやってみたいと思っていたら、ギターを教えてもらうことになった。最初は上手く弾くことが出来なかったけど、練習を繰返してる内に、段々上達したような気がする！　そして「一緒に練習するバンド仲間が欲しくない？」と言われ、職場の仲間を誘い『バンド』に近付いた。お互い始めた時期が違うからタイミングを合わせるのが難しかったけど、教え合って段々曲らしくなってきた！職員の力もあって、まだまだ未完成だけど練習の成果を見せるチャンスをもらった。今は本番に向けてクラップ・クラップスのメンバーにも入ってもらい、緊張とプレッシャーの中でも、頑張って出来る様になった事を見せれるのが嬉しい！

そして二人の夢は、オリジナル曲を作り仲間を驚かせたいのと、周りの皆も巻き込んで会場を一つに出来るバンドにする事です。

（ぴりか軽音楽部）《第２ぴりか作業所　松下　幸太》

## も　く　じ

1　笑顔でワッショイ!!　つむぎまつり
2　主張：新しい能力と意欲を発見する「場」の充実を
3　特集：まつりDE　つむぎましょう！
4　特集：ここが見どころ、食べどころ！
5　特集：ワッショイステージ！
6　なかまの窓/新しい風：ポプラ保育園
7　コットンシュリ：田川伸治
　小藪さんが走る：チャンス!!
8　コットンまちゃこの夏レポート
　編集後記：ちいさな家から